

2024年4月12日  
茗溪コンサルタンツ株式会社

## 北海道旅客鉄道(JR 北海道)株式会社との取り組みが決まりました ～アクセラレーションプログラムに当選しました～

茗溪コンサルタンツ株式会社(東京都文京区小石川 代表取締役:東堂英雄)は、「JR 北海道 廃線跡地活用オープンイノベーションプログラム」に応募し、北海道旅客鉄道(JR 北海道)株式会社の審査を経て、協働させて頂くことが決まりました。

4月12日から、日高本線廃線区間の利活用に取り組むこととなります。

提案内容は、日高本線の廃線部分(鷓川～様似間 116km)のトンネルに着目し、ワインカーヴ(ワインを熟成・貯蔵の為に寝かせておく為の場所)の開設と、インフラを含めた環境が整うことを前提に、賑わいの場の創造を検討します。

トンネルを利用したワインカーヴは、旧中央本線の深沢トンネルを利用する勝沼ワインカーヴ(山梨県甲州市)に先行事例があり、道内にも鉄道遺構ではないトンネルを利用したワインカーヴが存在します。

日高本線廃線区間の付近は十勝ワインの産地に近く、トンネルを持つ自然環境を活用し、地産ワインを含めたエイジングワインを提供できる場となるよう、関係各位と協働を進めて参ります。



限られた国土を末永く価値あるものにして街の価値を高め続けるには、組織力や金銭力ではなく、高度な専門性に裏打ちされた真摯な情熱と広い視野が必要であると考えています。

それにステレオタイプで自らの価値観を押し付ける時代は既に終わりを告げ、多様な価値観を尊重する時代へと変わっています。

「今だけ、カネだけ、自分だけ」という四半期利益に没頭するワンパターンなスタイルでなく、大企業の利益のためだけでなく、地域に馴染むサステナブルな方法によって、都市は勿論のこと里山や生産施設を含めた生活空間をもっと快適にしていくお手伝いがしたいと考え、引き続き歩み続けます。

### 【お問い合わせ先】

茗溪コンサルタンツ株式会社 (担当: 斎藤 慧太)

電話: 03-6801-8475 e-mail: info@meikei.ltd